

地方公共団体	静岡県富士宮市
所在地	静岡県富士宮市弓沢町150番地

地域循環共生圏を活用して目指す地域の姿 「世界遺産富士山のまち」富士宮市を環境で元気にする
 歴史・文化×産業・観光×環境・・・環境課題をビジネスの力で解決する。
 富士山の自然を守り、その恵みを産業で活かすネットワークを構築し、持続可能なまちづくりを目指す。

地域の現状・課題 (現状)
 ・世界遺産富士山のまちであり、富士山麓の自然や水資源が豊かな環境である。
 (課題)
 ・人口減少、少子高齢化、エネルギー費用の域外流出、自立分散型エネルギーを推進したい(防災・減災)
 ・森林資源が豊富に存在する一方で、所有者不明の山林や林道整備、担い手不足などの課題がある。
 ・木質バイオマス発電の事業化について、原資となる材の確保が課題となっている。
 ・畜産バイオマス発電に伴い生じる液肥の処理、活用の方策。
 ・観光業や環境活動等のネットワーク構築をどのように進めたらよいか。

地域が持つ資源 ・富士山麓の自然や水資源を活用したエコツーリズム(観光・レジャー資源)
 ・富士山麓に広がる森林資源
 ・再生可能エネルギー関連事業資源＝森林・家畜排泄物・下水道汚泥・水(河川)

取組内容 ① 組織づくり
 ・多様な主体が課題を共有しながらその解決について研究し、新しい発想や仕組みなどを構築し、既存団体との連携や協働を通じた実効性のある活動の実現。
 ② 人材育成
 ・地域コーディネーターや地域のキーパーソンの発掘
 ※「富士山と水」を環境保全の象徴としてブランド化を目指す。

**地域循環共生圏を
実践することで想定
される効果** (環境)世界遺産富士山の自然環境の保全、富士川流域の広域連携による駿河湾のプラスチック汚染防止、再生可能エネルギーの創出(自立分散型エネルギー)

(経済)地域資源を活用したエネルギー創出による地産地消(交流人口の増加、6次産業化の推進やブランド化)

(社会)地域資源を活かした魅力あふれるまちの創造(環境意識の向上や環境教育が充実したまちづくり、観光客の増大や交流人口の拡大、移住促進)



ダイヤモンド富士（田貫湖）



世界遺産センターと鳥居、まちなみ



星空のきれいな富士山



陣馬の滝（豊富な水資源）



朝霧高原（酪農と富士山）



富士宮市役所から見た富士山